



## 家族行事は家族の思い出づくりの機会となり、 コミュニケーションのきっかけになります♪

2月3日（木）は節分です。節分とは、「季節を分ける」という意味があり、季節の節目である「立春・立夏・立秋・立冬」の前日のことです。旧暦では「立春」は新年の始まりとされ、その前日である節分は今でいう『大晦日』であったので、とても大切な日でした。



節分の日に邪気（鬼）を払い、無病息災を願って、「鬼は外、福は内」と豆まきをしたり、願い事を思い浮かべながら無言で恵方巻（今年の恵方は『北北西』）を食べたりするご家庭もあるかと思います。各家庭にほぼ共通して毎年行われる年中行事（お正月や節分など）や、家族の誕生日、七五三、入学・卒業などの年を追って行われる行事のことを『**家族行事（家庭行事）**』と呼ばれています。 ※その年の福德を司る神様がいる方角

家族行事では親子のふれ合いが深まるだけでなく、高齢者などの世代が異なる人々との関わりやつながりができるなど、地域に目を向けるきっかけにもなります。また、これらの行事は季節の節目に行われるものが多く、家族みんなで季節の移り変わりを感じたり、お子さんに行事の意味や由来を教えることで日本の伝統を伝えたりできます。行事にちなんだ作品や料理をお子さんと一緒につくってみるのも楽しいですね。

コロナ禍で、たくさんの方が集まる行事は難しいですが、家族行事であっても、**感染症対策を十分にとりながら、親子でたくさんコミュニケーションをとって、楽しい時間をつくっていきましょう！**

## 主な年中行事

★それぞれの行事の意味や由来について、ぜひお子さんと一緒に調べてみてください。

- 1月…お正月、書き初め、七草の節句、どんど焼き
- 2月…節分、立春、初午、バレンタイン
- 3月…桃の節句（ひな祭り）、春の彼岸
- 4月…お花見、花まつり



- 5月…端午の節句、八十八夜
- 6月…夏越の祓（なごしのはらえ）、入梅
- 7月…七夕、土用
- 8月…お盆、盆踊り

- 9月…十五夜、秋の彼岸、重陽（ちょうよう）の節句
- 10月…十三夜、神嘗祭（かんなめさい）、ハロウィン
- 11月…酉の市、七五三、新嘗祭（にいなめさい）
- 12月…冬至、クリスマス、すす払い、年越しそば、除夜の鐘

